

2021年7月期 中間決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年3月12日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ジェイベース
 コード番号 5073 URL <https://www.j-base.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 淳也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 小國 忍 (TEL) 022(208)9467
 中間発行者情報提出予定日 2021年4月30日 配当支払開始予定日 —
 中間期決算補足説明会資料作成の有無 : 無
 中間期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年7月期中間期の業績 (2020年8月1日～2021年1月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年7月期中間期	300	—	△17	—	△18	—	△19	—
2020年7月期中間期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2021年7月期中間期	△214.31	—
2020年7月期中間期	—	—

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり中間純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 2020年10月23日付で普通株式1株につき10株の株式分割を行いました。2020年7月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間純損失を算定しています。
 3. 2021年7月期中間期より中間財務諸表を作成しているため、2020年7月期中間期の数値及び対前年同期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年7月期中間期	443	20	4.7
2020年7月期	451	40	8.9

(参考) 自己資本 2021年7月期中間期 20百万円 2020年7月期 40百万円

2. 配当の状況

	年間配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
2020年7月期	0.00	0.00	0.00
2021年7月期	0.00		
2021年7月期(予想)		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年7月期の業績予想 (2020年8月1日～2021年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700	1.0	△17	—	△34	—	△35	—	△394.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2021年7月期中間期	90,000株	2020年7月期	90,000株
2021年7月期中間期	－株	2020年7月期	－株
2021年7月期中間期	90,000株	2020年7月期中間期	90,000株

(注)当社は、2020年10月23日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。2020年7月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間貸借対照表	3
(2) 中間損益計算書	5
(3) 中間財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間会計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が長期化するなど、厳しい状況が続きました。緊急事態宣言解除以降は活動制限の緩和や政府による各種政策等により一部で経済活動が戻りつつありましたが、2021年1月に入り、緊急事態宣言の再発令等もあり依然として先行き不透明な状況が続くものと見込まれます。

当社が属する住宅業界におきましては、2019年10月の消費増税にはじまる消費者マインドの悪化や、その後の新型コロナウイルス感染症の拡大による影響等から、経営環境は厳しい状況が続いております。

このような環境のなか、綿密な工程・原価管理に務めましたが、寒波により現場作業の進捗に影響が生じ、完成引渡し時期の遅れが発生いたしました。この結果、当中間会計期間における完成引渡し棟数は13棟となりました。

費用面においては、WEB集客に注力し受注計画に沿った広告活動によるマーケティングの強化と、上場に伴う人材採用等社内体制の強化を実施いたしました。

これらの結果、当中間会計期間における経営成績は、売上高は300,627千円、営業損失は17,249千円、経常損失は18,509千円、中間純損失は19,287千円となりました。

なお、当社は注文住宅事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。また、当中間会計期間は中間財務諸表の作成初年度であるため、前年同中間期との比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当中間会計期間末における資産は443,063千円となり、前事業年度末に比べ8,653千円の減少となりました。その主な要因は、現金及び預金が55,252千円減少した一方で、未成工事支出金が30,804千円、建設仮勘定が11,466千円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当中間会計期間末における負債は422,078千円となり、前事業年度末に比べ10,633千円の増加となりました。その主な要因は、未成工事受入金が24,110千円増加した一方で、工事未払金が13,158千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当中間会計期間末における純資産は20,984千円となり、前事業年度末に比べ19,287千円の減少となりました。その要因は中間純損失の計上により利益剰余金が19,287千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年7月期通期の業績は、2021年2月25日の「2020年7月期 決算短信」で開示いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間財務諸表及び主な注記

(1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年7月31日)	当中間会計期間 (2021年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	299,893	244,640
完成工事未収入金	11,702	200
未成工事支出金	84,699	115,503
その他	2,185	7,473
流動資産合計	398,480	367,817
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	16,867	16,437
土地	28,957	28,957
建設仮勘定	—	11,466
その他(純額)	4,479	11,032
有形固定資産合計	50,304	67,893
無形固定資産	—	3,857
投資その他の資産	2,932	3,495
固定資産合計	53,236	75,246
資産合計	451,717	443,063

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年7月31日)	当中間会計期間 (2021年1月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	70,974	57,815
1年内返済予定の長期借入金	15,420	15,420
未成工事受入金	168,889	193,000
リース債務	—	831
未払法人税等	576	288
賞与引当金	—	8,539
その他	32,315	24,764
流動負債合計	288,175	300,657
固定負債		
長期借入金	118,237	110,771
リース債務	—	3,049
その他	5,032	7,598
固定負債合計	123,269	121,419
負債合計	411,444	422,078
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△49,727	△69,015
利益剰余金合計	△49,727	△69,015
株主資本合計	40,272	20,984
純資産合計	40,272	20,984
負債純資産合計	451,717	443,063

(2) 中間損益計算書

(単位：千円)

	当中間会計期間 (自 2020年8月1日 至 2021年1月31日)
売上高	300,627
売上原価	227,404
売上総利益	73,223
販売費及び一般管理費	90,472
営業損失(△)	△17,249
営業外収益	
受取利息	2
受取手数料	384
受取給付金	867
受取保険金	1,155
その他	249
営業外収益合計	2,659
営業外費用	
支払利息	650
支払手数料	156
上場関連費用	3,000
その他	112
営業外費用合計	3,918
経常損失(△)	△18,509
特別損失	
固定資産除却損	490
特別損失合計	490
税引前中間純損失(△)	△18,999
法人税、住民税及び事業税	288
中間純損失(△)	△19,287

(3) 中間財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前事業年度の発行者情報の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する会計上の見積りについての重要な変更はありません。